

おやこ
親子でかくにん

あんしん ^{きょうしつ} 教室®

BOOK

ブック



Always Security OK

ALSOK

「あんしん教室」で学んだ皆さんへ

今回のあんしん教室で、皆さんはどのようなことが身につきましたか？
危険なこと、またどうしたらその危険から自分を守れるかということを
分かってもらえたなら、授業を行ったガードマンも嬉しいです。

この本は、皆さんと学んだ「あんしん教室」の内容をまとめています。
「あんしん教室」には3種類の授業があり、皆さんのがまだ受けたこと
のない内容も入っています。今回学んだ授業を思い出して、今度は
皆さんのが家族の人に教えてあげてください。
そして、まだ受けていない授業については、家族の人と一緒に、読んで
考えてみてください。

皆さんのが、安全な生活を過ごせるために…。
ガードマンは皆さんを応援しています。



アルソック
ALSOKガードマンより

もくじ

❤️ 登下校時のお約束

「いかのおすし」……………2ページ

⌚ 留守番時のお約束

「いいゆだな」……………4ページ

🕒 外出する時のポイント

「街に潜む危険な場所を探そう」……6ページ



とう げ こう じ やくそく
登下校時のお約束「いかのおすし」

いか

なか
この中で
ついて行ってはいけない
ひと
人は?



の

くるま の
車に乗って、
みち あんない
道を案内してと
い 言われたら?



お

し 知らない人に
つ い 連れて行かれそうに
なったら?



す

へん ひと
変な人に
お 追いかけられたら?



い

こわ め
怖い目にあったり、
こわ み
怖いことを見たりしたら
どうすればいい?





いかない のらない おおごえを出す すぐ逃げる しらせる

こい
た
え
か

“全員”についていかないこと。

どんなにやさしく見えても、知らない人には絶対ついて行かないようにしようね。
人を見た目で判断しないこと。



こたえ
(の)

絶対に車にはのないこと。

話す時は車から2メートル以上離れていること。追いかけられたら車が進む方向とは反対方向に逃げよう。



こたえ
あ

おおごえを出して助けを呼ぼう。

まわりの大人が気づいて、助けてくれるよ。もしも声が出ない時には防犯ブザーが役に立つよ。



こたえ
す

とにかくすぐに逃げること。

明るくて、大人の人人がたくさんいるところに逃げよう。コンビニ、ファミリーレストラン、子ども110番の家がいいね。



こたえ
し

すぐにお家の人にしらせよう。

すぐにお家の人と話ができないときは、おまわりさんや子ども110番の家に知らせてもいいんだよ。





るすばんじ やくそく 留守番時のお約束「いいゆだな」

もしもみんながお留守番することになったら、お家に帰る前から「お留守番」が始まっていることを覚えておきましょう。家に帰るまでの5つのお約束「いいゆだな」はなぜ守らなくちゃいけないのか考えてみよう。



1



2



3



4

5

こたえ
1



家に着くまでは
カギはしまっておこう。



こたえ
2



家族で旅行に行くとき
には、新聞や郵便の配
達をストップしてもらう
といいね。



こたえ
4



家の中に泥棒がいたら、
みんなの声にピックリし
て逃げてくれるかもし
れないよ。

がいしゅつ とき まち ひそ き けん ば しょ さが
外出する時のポイント「街に潜む危険な場所を探そう」



どうしてその場所が危ないと思ったのか、その理由も考えてね。

危ない場所	危ないと思った理由



答 上の地図で、「危ない場所」として1番から8番まで紹介しました。この「危ない場所」の共通点、皆さん分かりましたか? 「危ない場所」とは、「まわりから見えにくい場所」で「誰もが入りやすい場所」のことです。薄暗い道や、木が生い茂った公園、林道などは、誰か悪いことをしようとしている人が隠れても「見えにくい」し、「入りやすい」から危険だよね。人があまり通らない道や場所も同じ。だからそういう場所で、一人で遊んだりするのはやめよう。それと車がたくさん止まっている駐車場では、無理やり車に連れ込まれたり、車にひかれてしまうかもしれない。こういう場所も危ないから気をつけようね。

みんなが危険な目に遭わないように、なるべく人が多く通る明るい道を通るようにしよう。
そして次は、お家人の人と一緒に、みんなが使っている通学路をチェックしてみてね。もし、危ないな、怖いなと感じる場所があったら、そこを通るときにはどんなことに注意したら良いのか、お家人の人と話し合ってね。

もしものときに役立つ!

防犯ブザーを持つときの 3つの約束

- 1 遊びでは絶対鳴らさない
- 2 鳴らしたらすぐ逃げる
- 3 すぐに鳴らせるところにつけておく



【保護者の皆さまへ】

防犯ブザーの選び方

防犯ブザーは“いざというとき”にすぐに鳴らせることが大切です。簡単に音が出ることや、周りの人たちがすぐに気づく大音量で鳴るものであること。また、お子さんの成長にあわせて取り付け具の長さを調整するなどの配慮が必要です。

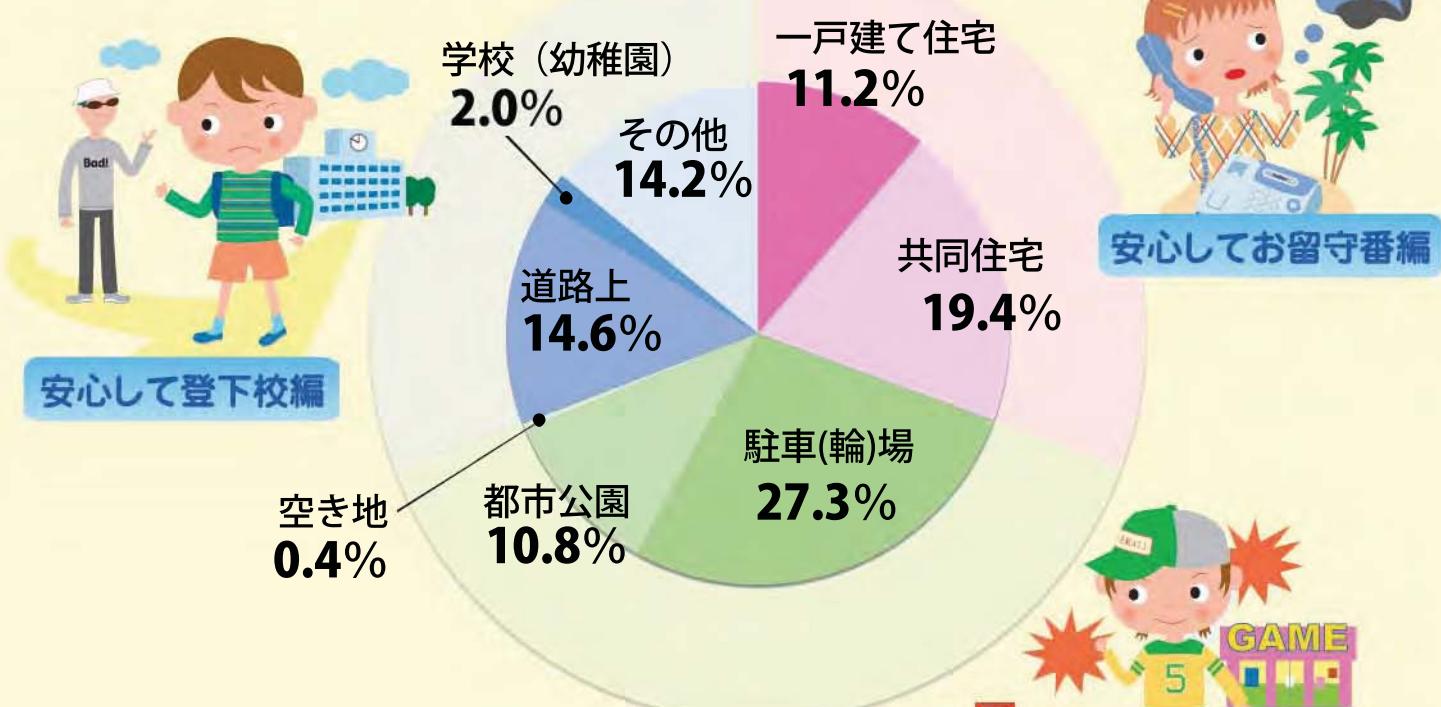
【保護者の皆さまへ】

子どもが犯罪に巻き込まれる悲しい事件があとを絶ちません。被害者にならないためには、親だけでなく、子どもにも防犯意識をしっかりと身につける必要があります。防犯意識を身につけさせることは、怖がらせたり、不安に感じさせるのではなく、何が危険で、どうしたらその危険から身を守ることができるのか自分で判断する力を養うことです。具体的に小学生が被害に遭ってしまった事件を場所別で見たのが、下のグラフです。人の目から遮断された駐車場や、登下校路で犯罪に巻き込まれやすいことが、お分かりいただけたと

思います。また、被害発生を時間別に見ると、放課後の時間帯に集中していることが分かります。地域でのパトロールはこの時間に行うのが効果的といえるでしょう。あんしん教室では被害発生の多い場所ごとに、成長に応じた3つの授業を行っています。今回、お子さんがあんしん教室を受け、どう感じたのか、ぜひこの本を基に話し合ってください。そして、お子さんが受けていない授業の内容も成長に応じて、ご家族の方が教えてあげてください。この本が反復練習のためのツールとして活用されることを願っています。

■ 小学生の場所別被害発生状況

警察庁「平成24年の犯罪情勢」より



■ 小・中学生が略取・誘拐にあった時間帯

(警察庁による調査:平成15年の全件数)



様々な手口を知って 対応の練習を

● 誘い文句の5つのパターン

子どもに声をかけて悪いことをしようとする人の誘い方には、大きく分けて5つのパターンがあります。子どもにはできるだけ多くの事例を

示し、「こんなとき、○○ちゃんだったらどうする？」と聞き、実際に声に出して対応の練習をさせてみてください。

1.子どもの好奇心をそそる、あおる(興味系)

例)「きみ、かわいいね。タレントにならない?
タレント事務所を紹介するよ」



2.子どものやさしい心を利用する(親切系)

例)「迷子になった犬をいつしょに探してくれる?」

3.子どもを驚かせる(サプライズ系)

例)「お父さんが救急車で病院に運ばれたんだ。
お母さんから病院に連れてくるように頼まれた
から乗って」

4.子どもが困っている状態につけこむ(困惑系)

例)「雨が降っているから、乗せてあげようか」

5.いきなりいやらしいことを言う(わいせつ系)

例)「下着何色?」

● 電話応対のポイント

子どもに留守番をさせているときに、電話がかかってくることも考えられます。振り込め詐欺などで大きな被害を受けているのは、高齢者をはじめとする大人たち。こうした現状を考えると、電話応対の難しさや怖さを痛感します。「子どもには電話に出させない」という考え方もありますが、今後成長するうえで、いつかは電話を取らなければなりません。

お子さんは、「安心してお留守番」の授業で下記のポイントを学んでいます。電話がかかってきたときに、適切な対応ができるよう、今から訓練することも大切でしょう。

- あわてない
- 知らない人と長く話さない
- 一人でいることを言わない
- 電話を切るときには丁寧に



守りのプロがアドバイス『ALSOKあんしん教室』

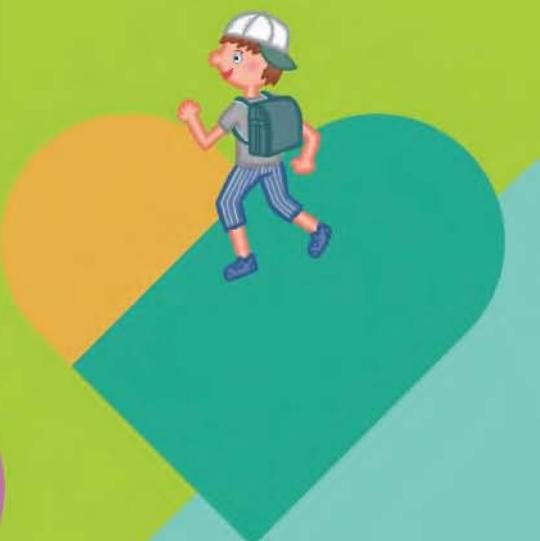
ALSOKグループが社会貢献活動として行っている出前授業。児童を標的とした事件が社会問題となっていた2004年、地域の通学路を熟知したガードマンが教える「防犯授業」として活動を開始しました。2012年度からは活動領域を拡大し、「救急救命・命の大切さ」をテーマとした授業もラインナップに追加。

これまでに、100万人以上の児童が授業を受けています。
(2014年3月末現在)



ALSOKは今後も次世代を担う
子どもたちをサポートしていきます。

ALSOK Webサイト
www.alsok.co.jp



なまえ